

【沖縄ブロック 沖縄県】

那覇市(沖縄県)

実施日	行事名	行事の種類	行事の主な内容	実施主体	経費 (予算額)	参加人数、 応募人数、 対象者、 引率職員など	担当課名
7月22日～8月10日	那覇長崎平和交流事業 (青少年ビークフォーラム派遣)	戦争被害地(広島・長崎 など)派遣	長崎市で開催する「青少年ビークフォーラム」に中学生を派遣。また、事前研修において、唯一地上戦のあった沖縄戦の実相についての平和学習(講演・戦跡めぐり・サミット参加など)	那覇市	998千円	10人	総務部平和交流・男女参画課(平和交流G)
6月16日	いまだ終わらない沖縄戦～戦後67年目に見た戦争トラウマ～	平和学習・講座・研修	講師が保健師として様々な問題に関わってきた中で、相談の多くに沖縄戦の影響が色濃く残っていることに気づき、2012年に実施した「戦争トラウマ」についての面接調査を通して、いま何ができるのかを考える市民向け講座。	那覇市	13千円	受講者34人 一時保育1人	総務部平和交流・男女参画課(なは女性センター)
10月15日～10月15日	平成29年那覇市戦没者追悼式 (第22回なぐやけの碑慰霊祭)	式典・講演会・シンポジウム・コンサート	先の大戦における戦没者に対し、追悼の意を表すとともに、恒久平和の願いを後世につなぐ式典の実施	那覇市	634千円	遺族、市民及び市議など 約300人	福祉政策課
4月28日～6月27日	那覇市歴史博物館企画展 戦地からの便り ～伊藤半次の絵手紙と沖縄戦～	展示・上映	日中戦争の最中、満州から福岡の家族に400通もの絵手紙を送り、沖縄で戦死した一人の日本兵の絵手紙と、沖縄戦についての企画展	那覇市 (那覇市歴史博物館)	359千円	3,083人	文化財課 (歴史博物館グループ)
5月11日・8月3日	那覇市小中学校平和教育担当者会	平和学習・講座・研修	・平和教育の取り組みについて共通確認 ・市内平和教育関連施設の活用について説明 ・大学教授による講話 ・「年間を通した平和教育について」「語り部に頼らない平和学習について」ワークショップ	那覇市教育委員会学校教育課 対馬丸記念館	千円	約60人	学校教育課
6月17日	慰霊の日特別企画 平和朗読会『命 どう宝～戦争体験者の証言集より～』	その他	公民館で活動している平和朗読サークルが、戦争体験者の証言を朗読で紹介し、それにまつわる曲や沖縄の美しい自然をテーマにした音楽の演奏と合わせて、戦争と平和について参加者と共に考える。	那覇市首里公民館	0千円	100人	那覇市首里公民館
11月11日～11月25日 (毎土曜日 3回)	成人講座 首里地域の戦争を知る	平和学習・講座・研修	首里地域の戦争の様子を座学で学習し、実際に軍の司令壕になった跡地等の戦跡を訪ね、更に当時の戦争体験者に話を聴く。	那覇市首里公民館	12千円	のべ65人	那覇市首里公民館
6月10日	今を生きる者たちへ ～戦世からのメッセージ～	平和学習・講座・研修	沖縄戦体験者のお話と「沖縄戦デジタルアーカイブ」を用いて、改めて沖縄戦を考える。	那覇市若狭公民館	5千円	参加者：31人	那覇市若狭公民館
6月2日～6月25日	平和について考えてみませんか	展示・上映	慰霊の日に関連し、戦争・平和についての本を中央図書館内に展示し、関連本の貸出を促す。	那覇市	0千円	図書館内利用者	中央図書館
6月24日(土)	平和について考えてみませんか	展示・上映	「摩文仁からのメッセージ」DVDを上映	那覇市	0千円	参加人数 5人	中央図書館
6月8日～6月22日	慰霊の日特別企画	展示・上映	戦争と平和に関する資料を展示	那覇市	0千円	人	牧志駅前ほしぞら図書館
6月27日～7月2日	〈巡回展〉 沖縄県公共図書館協議会巡回展示会「戦争なんか大嫌い！絵描きたちのメッセージ展」	展示・上映	日本を代表する63名のこどもの本の画家が「戦争反対」の熱い思いをこめた原画とメッセージを展示。沖縄県内5か所巡回のうち1館	沖縄県公共図書館協議会	0千円	人	牧志駅前ほしぞら図書館
6月15日～6月25日	「慰霊の日」特別企画	展示・上映	沖縄戦における「小禄の戦禍」写真や地図を展示	那覇市	0千円	人	小禄南図書館
6月15日～6月25日	慰霊の日関連	展示・上映	沖縄戦関連資料の展示	那覇市	0千円	人	首里図書館
6月1日～6月30日	「せんそう・平和の本特集」(児童書) 「写真で見る沖縄戦」(郷土書)	展示・上映	6/23の慰霊の日になみ、館内で戦争や平和について考える本の特集と展示、貸出。	那覇市	0千円	図書館内利用者	若狭図書館

【沖縄ブロック 沖縄県】

6月17日～6月25日	対馬丸パネル展	展示・上映	対馬丸に関するパネル資料をロビーに展示 (対馬丸記念館から借用)	那覇市	0千円	図書館内利用者	若狭図書館
6月16日～6月30日	慰霊の日(6月23日)特集	展示・上映	沖縄戦関係資料の展示	那覇市	0千円	図書館内利用者	石嶺図書館
6月12日～6月29日	沖縄慰霊の日特別企画 「儀間比呂志の描いた沖縄戦」	展示・上映	儀間比呂志の版画や絵本等の展示及び沖縄戦関連資料の展示	那覇市	0千円	来館者 約1600人	繁多川図書館
6月17日	平和を考えるおはなし会	平和学習・講座・研修	慰霊の日や平和に関する紙芝居、絵本の読み聞かせ・わらべ歌等	那覇市	0千円	21人	繁多川図書館

宜野湾市(沖縄県)

実施日	行事名	行事の種類	行事の主な内容	実施主体	経費 (予算額)	参加人数、 応募人数、 対象者、 引率職員など	担当課名
8月8日～8月10日	宜野湾市平和学習派遣事業	戦争被害地(広島・長崎など)派遣	長崎青少年ピースフォーラムへの参加 原爆犠牲者慰霊平和祈念式典への参加	宜野湾市	1,523千円	市内中学生8人 引率教員1人 担当職員1人	市民協働推進課
9月26日～11月12日	宜野湾市平和祈念事業	平和学習・講座・研修	市内4中学校での平和学習(平和劇・とーくしよー) 市内ショッピングセンターでのイベント	宜野湾市	2,700千円	市内中学校948人 ショッピングセンター742人	市民協働推進課

石垣市(沖縄県)

実施日	行事名	行事の種類	行事の主な内容	実施主体	経費 (予算額)	参加人数、 応募人数、 対象者、 引率職員など	担当課名
5月1日～5月31日	「平和を考える」絵画・作文	募集・コンクール	市内児童・生徒を対象に絵画、作文を募集。各部門上位入賞者を、それぞれ広島、長崎へ派遣する。また、平和祈念式において作文朗読や、絵画の展示を行う。	石垣市	125千円	応募点数117点	市民保健部市民生活課
6月28日～7月19日	千羽鶴作成事業	折り鶴	市職員、市内小中高校生が平和への祈りを込めた千羽鶴を作成。石垣市平和大使が代表して派遣先へ奉呈します。	石垣市	43千円	3,000人	市民保健部市民生活課
6月23日	「慰霊の日」平和祈念式	式典・講演会・シンポジウム・コンサート	沖縄慰霊の日にあたり、戦没者の慰霊及び恒久平和を希求することを祈念する式典の実施。「八重山戦争マラリア犠牲者追悼式」「石垣市全戦没者追悼式並びに平和祈念式」	石垣市	529千円	来場者約300人	市民保健部市民生活課
8月4日～8月10日	石垣市平和大使派遣事業	戦争被害地(広島・長崎など)派遣	「平和を考える」絵画・作文の上位入賞者2名を石垣市平和大使と任命し、広島、長崎へ派遣。広島は中学生、高校生。長崎は、小学校5、6年生対象。	石垣市	964千円	6人	市民保健部市民生活課
9月3日～9月15日	ヒロシマ原爆展	展示・上映	市民会館展示ホールで広島原爆展を実施。原爆の実相を伝え、さらに核兵器廃絶を訴え、世界の恒久平和実現の推進を図る。	広島市、石垣市	308千円	来場者約700人	市民保健部市民生活課
9月3日～9月4日	平和フォーラム 「被爆体験者の講話」	平和学習・講座・研修	広島より被爆体験者の方をお招きし、市内小中学生、高校生を中心に、戦争を知らない世代の視点、視野、知識を上げ平和について考えるための平和学習を行う。	広島市、石垣市	243千円	1,100人	市民保健部市民生活課
2月～3月	平和推進事業報告書作成	各種広報	「平和を考える」絵画・作文入賞者作品、市の平和事業を紹介し、各小中高校へ配布する。	石垣市	600千円	人	市民保健部市民生活課
4月～3月	平和鐘打式	黙祷・サイレン・打鐘	年間11回の鐘打式を開催。 慰霊の日(6/23)、広島平和記念日(8/6)、長崎原爆忌(8/9)、終戦記念日(8/15)、国際平和の日(9/21)など	世界平和の鐘の会沖縄県支部、石垣市	271千円	来場者数約30人	市民保健部市民生活課
4月～3月	平和モニュメント案内板製作	その他	石垣島に点在する、戦争犠牲者追悼碑、平和建造物等の説明板設置	石垣市	10千円	人	市民保健部市民生活課

【沖縄ブロック 沖縄県】

沖縄市(沖縄県)

実施日	行事名	行事の種類	行事の主な内容	実施主体	経費 (予算額)	参加人数、 応募人数、 対象者、 引率職員など	担当課名
4月～3月	ホームページ、フェイスブックで公開	各種広報	平和学習コンテンツサイト「沖縄市民平和の日 URL:http://www.city.okinawa.okinawa.jp/heiwanohi/ FacebookURL:https://www.facebook.com/okinawacity.heiwa/	沖縄市	0千円		平和・男女共同課
募集 4月22日～6月17日 展示 7月31日～8月4日	市民の眼・平和写真展	募集・コンクール	平和の大切さや命の尊さを考える機会のひとつとして、平和への思いを表現した写真を募集し、市役所1階のロビーに展示。	沖縄市	119千円	対象:市民 他 応募作品数94点 (応募者数 51人)	平和・男女共同課
5月13日～8月1日	平和大使研修事業 「県内研修 前期」	平和学習・講座・研修	沖縄の歴史や沖縄市の歴史をはじめ、沖縄戦や原爆等に関する学習を実施。	沖縄市	616千円	対象:平成29年度平和大使 中学生16人 社会人1人	平和・男女共同課
6月	パンフレットの作成	各種広報	市の平和月間を紹介するリーフレットを作成し、自治会や市内学校等へ配布	沖縄市	78千円		平和・男女共同課
7月24日～7月28日	平和を願う千羽鶴展	折り鶴	市民ロビーに常設している折り鶴ボックスの折り鶴を千羽鶴に作成し、市役所ロビーに展示。展示終了後は平和大使が福岡・長崎研修の際に記念碑等に献納。	沖縄市	0千円	対象:来庁者	平和・男女共同課
7月25日	沖縄市戦跡めぐり	戦争遺跡めぐり	市内に現存する奉安殿や忠魂碑のほか、嘉手納基地内にある戦跡や沖縄戦降伏調印式の碑などをまわり、沖縄戦の実相や歴史的背景を学ぶ。	沖縄市	104千円	対象:市民 参加者数 79人	平和・男女共同課
7月29日	おきなわピースサミット2017in沖縄市	平和学習・講座・研修	沖縄県本土復帰45周年特別企画として県内9市町村の平和親善大使との合同研修を開催。沖縄戦の概要等を学習する参加型講演と沖縄市の特色(戦後の街・音楽の街)を活かした街歩きを実施。	沖縄市	494千円	対象:県内9市町村平和大使他 参加者数 120人	平和・男女共同課
8月・9月・10月	広報おきなわ8月号・9月号・10月号	各種広報	市の平和の取り組みの紹介(平和月間・沖縄市民平和の日記念行事)等	沖縄市	0千円		平和・男女共同課
8月7日～8月10日	平和大使研修事業 「県内研修」	戦争被害地(広島・長崎など)派遣	長崎市へ派遣し、平和学習や青少年ピースフォーラムへ参加し平和交流を実施。長崎原爆犠牲者慰霊平和祈念式典への参列や長崎原爆資料館及び大刀洗平和記念館等を見学し、平和の大切さや命の尊さを学ぶ。	沖縄市	2,136千円	対象:平成29年度平和大使 中学生16人 社会人1人	平和・男女共同課
8月14日～1月21日	平和大使研修事業 「県内研修 後期」	平和学習・講座・研修	戦後の米軍統治時代における沖縄の状況を学ぶとともに、これまで学んできたことを振り返りながら平和大使としてできることは何かを考える。	沖縄市	433千円	対象:平成29年度平和大使 中学生16人 社会人1人	平和・男女共同課
8月16日～8月27日	2017 平和月間特別企画展 ヒロシマ原爆展	展示・上映	広島市と共催でヒロシマ原爆展を開催。市民ロビーにて、被爆の実相や現在の核の状況等に関するパネルの展示や広島平和記念資料館に収蔵している被爆した実物資料または複製を展示。被爆体験証言講話や被爆体験朗読会の開催。	広島市・沖縄市	869千円	対象:来庁者	平和・男女共同課
9月4日～9月7日	平和大使研修中間報告展	展示・上映	平和大使が県内前期研修と県外研修で学んできたことを壁新聞にまとめ、市役所1階ロビーに展示。	沖縄市	0千円	対象:来庁者	平和・男女共同課
9月7日	沖縄市民平和の日記念行事	折り鶴	平成5年に「沖縄市民平和の日(9月7日)を定める条例」を制定し、平和の尊さを広く発信することを目的に、毎年9月7日に記念行事を実施。 平成29年度 折り鶴プロジェクト ～折り鶴に願いを込め ギネス世界記録に挑戦～をテーマに市民や市内外の団体等と協働し、オリジナル折り紙を用いて最も長い折り紙レイ9,775.33mを繋ぎギネス世界記録を更新した。	沖縄市	3,708千円	対象:市民 他 参加人数20,000人	平和・男女共同課
3月21日	沖縄市民平和講座	平和学習・講座・研修	「平和学習ツアー沖縄戦の実相をコザで学ぼう」と題し、嘉手納基地内にある戦跡や沖縄戦降伏調印式の碑などをまわり、沖縄戦の実相や歴史的背景を学ぶ。	沖縄市	46千円	対象:市民 参加予定人数 45人	平和・男女共同課

【沖縄ブロック 沖縄県】

浦添市(沖縄県)

実施日	行事名	行事の種類	行事の主な内容	実施主体	経費 (予算額)	参加人数、 応募人数、 対象者、 引率職員など	担当課名
6月1日発行	広報うらそえ 平和特集	各種広報	72年前、浦添市が激戦地だったということは意外と知られていない。浦添が激戦地となった背景や戦争体験者の声、悲惨な歴史を二度と繰り返すまいと平和への想いを伝えつなぐ人たちの想いなど、「知る」「語る」「伝えつなぐ」という誌面構成で編集。	浦添市	広報印刷請負契約 15,358千円	47,400世帯	企画部 国際交流課
6月19日～6月29日	沖縄・浦添戦（いくさ）展	展示・上映	慰霊の日に合わせて、特に激戦地であった浦添市前田高知の戦いに焦点をあて、写真資料や遺品等を展示。	浦添市	なし	300人	企画部 国際交流課
7月21日～8月15日	浦添市中学生平和交流事業	平和学習・講座・研修	市内の中学生を対象に、県内で沖縄戦の学習を実施し、長崎で原子爆弾の実相を学ぶ。	浦添市	1,721千円	中学生 10人 社会人 1人 引率者 1人	企画部 国際交流課
8月18日	日向市・浦添市中学生平和交流団交流会	平和学習・講座・研修	浦添の児童の疎開先であった宮崎県日向市から平和交流団を受入れ、本市の平和交流団と交流しながら、疎開体験講話やグループワークを通して平和学習を行う。	浦添市	上記予算に含まれる	中学生 17人 引率者 2人 職員 3人	企画部 国際交流課
8月1日～8月15日	原爆パネル展	展示・上映	広島・長崎原爆の日に合わせて、原子爆弾の恐ろしさを伝えるため、パネル展を実施。	浦添市	なし	100人	企画部 国際交流課
9月24日	浦添市平和講演会「語り継ぐ原爆の記憶」	式典・講演会・シンポジウム・コンサート	原爆の実相や平和の継承について考える機会とするため、市民を対象に長崎市被爆体験交流証言者による講演会を実施。	浦添市	なし	16人	企画部 国際交流課
6月16日～6月16日	前田高地立て看板設置	その他	映画「ハクソー・リッジ」の公開に合わせ、映画の舞台となった前田高地に戦跡を示す立て看板を設置。	浦添市	173千円	人	市民部 経済観光局 観光振興課
6月19日～6月19日	映画「ハクソー・リッジ」先行上映会	展示・上映	映画「ハクソー・リッジ」の先行上映と、戦争についてのトークセッションを実施。	浦添市	108千円	183人	市民部 経済観光局 観光振興課
12月8日～12月8日	浦添商業高校修学旅行受入「浦添平和学習ガイドツアー」	平和学習・講座・研修	他県からの修学旅行生の受入メニューとして、浦添商業高校生による「平和学習ガイドツアー」を実施。	浦添市	10千円	20人	市民部 経済観光局 観光振興課
7月1日～8月31日 11月1日～12月31日	～映画の舞台を巡る旅～ 映画「ハクソー・リッジ」の舞台となった浦添城跡前田高地を巡るツアー	戦争遺跡めぐり	浦添城跡と前田高地を平和ガイドの案内で巡るツアーの実施。	浦添市観光協会	181千円	408人	市民部 経済観光局 観光振興課
3月11日	前田高地の戦跡めぐり	戦争遺跡めぐり	映画「ハクソーリッジ」の舞台で米軍が「ありったけの地獄を一つにまとめた」戦場と言わしめるほどの激戦地であった前田高地について、うらおそい歴史ガイドが案内するイベントを実施。	特定非営利活動法人 うらおそい歴史ガイド友の会	0千円 (主催者負担)	人	文化部 文化課
6月18日	前田高地の戦跡めぐり	戦争遺跡めぐり	映画「ハクソーリッジ」の舞台で米軍が「ありったけの地獄を一つにまとめた」戦場と言わしめるほどの激戦地であった前田高地について、うらおそい歴史ガイドが案内するイベントを実施。	特定非営利活動法人 うらおそい歴史ガイド友の会	0千円 (主催者負担)	一般参加者 175人	文化部 文化課
6月6日～9月3日	浦添城跡出土の戦争遺物展	展示・上映	浦添城跡（前田高地・ハクソーリッジ）の発掘調査で出土した戦争遺物を展示。	浦添市教育委員会	なし	5,207人	文化部 文化課
6月13日～7月2日	歴史にふれる館 収蔵資料展 民具編2 —戦争中の人々のくらし—	展示・上映	図書館カウンター横にて、戦時中に住民が避難した壕等から出土した遺物を展示。	浦添市教育委員会	なし	人	文化部 文化課
6月1日～6月29日	「未来に伝える、沖縄戦」 —本を通して戦跡を巡り、証言を聴く—	展示・上映	浦添市立図書館にて、沖縄戦にまつわる本を展示・貸出。（一般書・児童書）	浦添市教育委員会	なし	人	文化部 浦添市立図書館
6月14日～7月2日	儀間比呂志・中山良彦 沖縄戦版画集 「戦がやってきた」原画展	展示・上映	沖縄県出身の版画家儀間比呂志の版画集「戦がやってきた」の原画展を実施。原画の他に、版画集内の中川良彦氏の文章をパネル化し、原画と合わせて観覧しながら、両氏が訴える戦争の悲惨さや愚かさを伝える展覧会を実施。	浦添市教育委員会	なし	一般420人 小中高生187人 幼児18人	文化部 美術館

【沖縄ブロック 沖縄県】

6月25日	浦添青少年少女合唱団 平和を歌おう（合唱会）	式典・講演会・シンポジウム・コンサート	儀間比呂志展の関連イベントとして、原画を展示した展示室内で、市内に拠点をもつ青少年少女合唱団によるミニ合唱会を実施。戦争の愚かさを訴える原画の前で、平和を願う曲を中心に4曲を歌った。	浦添市教育委員会	なし	31人	文化部 美術館
6月13日	平和キャラバン(内間小学校)	平和学習・講座・研修	小学校で出前講座を実施。戦争体験者からの聞き取りを元に作成した紙芝居の実演と平和講座。	浦添市教育委員会	なし	389人	教育部 中央公民館
6月15日	平和キャラバン(神森小学校)	平和学習・講座・研修	小学校で出前講座を実施。戦争体験者からの聞き取りを元に作成した紙芝居の実演と平和講座。	浦添市教育委員会	なし	661人	教育部 中央公民館
6月16日	平和講習	平和学習・講座・研修	アカデミー賞受賞の映画『ハクソー・リッジ』の舞台となった激戦地『浦添・前田高地の戦い』について講座スタイルで学習。	浦添市教育委員会	7千円	約160人	教育部 中央公民館
6月22日	平和キャラバン(牧港小学校)	平和学習・講座・研修	小学校で出前講座を実施（戦争体験者の講話）	浦添市教育委員会	7千円	472人	教育部 中央公民館

北谷町(沖縄県)

実施日	行事名	行事の種類	行事の主な内容	実施主体	経費 (予算額)	参加人数、 応募人数、 対象者、 引率職員など	担当課名
4月27日	北谷町憲法講演会	式典・講演会・シンポジウム・コンサート	演題「沖縄問題を平和憲法から考える」講師小林武氏（沖縄大学客員教授）憲法施行70年、また沖縄が本土復帰してから45年という節目の年です。憲法とは何か。なぜ憲法が必要なのか。憲法が創設された背景等の解説も併せ、戦後、復帰後、沖縄県が今なお抱えている問題を憲法の視点から考える（資料に憲法手帳を配布）	北谷町	161千円	60人	総務部町長室
6月15日	北谷町慰霊祭	式典・講演会・シンポジウム・コンサート	去る第二次世界大戦で犠牲となられた町出身戦没者2,321柱の御霊を慰めるとともに世界の恒久平和を願う。	北谷町	215千円	150人	住民福祉部福祉課
6月23日	慰霊の日平和行進	リレー・行進	沖縄全戦没者追悼式典開催会場（糸満市摩文仁の平和祈念公園）までの平和祈願慰霊大行進	北谷町遺族会	1千円	人	住民福祉部福祉課
4月14日～5月31日	平和の折鶴キャンペーン	折り鶴	・ひとりひとつ平和の願いを込めて、鶴を折ろう。 ・北谷町慰霊祭・広島・長崎慰霊祭等への献納鶴を折ろう	北谷町	19千円	5,000人	総務部町長室
7月21日 7月24日	広島長崎平和派遣事業事前学習	平和学習・講座・研修	・フルドワーク：町内、キャンプ瑞慶覧内等のガマ、戦跡遺構巡りと沖縄県平和資料館、ひめゆり平和資料館の見学 ・座学：沖縄戦、広島長崎原爆について	北谷町	千円	18人	総務部町長室
8月4日～8月10日	広島長崎平和学習派遣事業	戦争被害地（広島・長崎など）派遣	・広島へ高校生2名、教諭1名、職員1名・長崎へ中学生4名、教諭2名、職員1名被爆地へ派遣し、式典参加や平和学習を行う。	北谷町	1,361千円	11人	総務部町長室
10月22日～10月31日	平和祈念祭	式典・講演会・シンポジウム・コンサート	・10月22日～10月31日までの「北谷町平和推進旬間」期間中に戦争や平和の尊さについて語り合い、次代を担う若者へ戦争の実相を正しく継承していくため平和祈念祭を開催する ・10月22日「北谷町民平和の日」等について	北谷町	1,607千円	2,298人	総務部町長室
10月22日	平和コンサート	式典・講演会・シンポジウム・コンサート	音楽を通して平和の尊さや命の大切さを発信し、次世代に向けて平和で安らぎのあるまちづくりの契機とするため、子ども達から、お年寄り、幅広い年齢層で平和の心と愛を紡ぐ平和コンサート	北谷町	千円	206人	総務部町長室
10月24日	広島長崎平和学習派遣者の報告会	その他	広島長崎平和学習の報告会	北谷町	千円	258人	総務部町長室

【沖縄ブロック 沖縄県】

10月24日	戦争と平和についての講話会	体験講話会・交流会	平成7年度より実施しています。広島長崎平和学習派遣事業の広島派遣先で講師を務める広島被爆者援護会副理事長の石原智子(いしはら ちえこ)氏を講話者に迎え広島に投下された原爆被害から考える平和についての広島被爆体験講話を開催する	北谷町	千円	258人	総務部町長室
10月25日	広島被爆体験講話	体験講話会・交流会	広島に投下された原爆被害から考える平和についての広島被爆体験講話を開催する 講師石原智子氏(広島被爆援護会副理事)	北谷町	千円	1040人	総務部町長室
10月28日	戦跡遺構めぐり ※台風22号襲来のため中止	戦争遺跡めぐり	戦跡遺構めぐり 「沖縄戦の上陸地及びクマヤマガマから映画「ハクソー・リッジ」のモデルとなった激戦地(浦添城跡・前田高知)」をめぐる。	北谷町	千円	35人	総務部町長室
10月20日～10月31日	平和に関する鑑賞会	展示・上映	パネルシアター 「北谷町民平和の日」ってなあ～に！！ 北谷町民平和の日についてのパネルシアター	北谷町	千円	394人	総務部子ども家庭課
10月22日～10月31日	平和祈念展	展示・上映	沖縄戦、広島長崎原爆パネルや北谷町の変遷、広島長崎平和学習派遣報告、各学校の平和の取り組み等の展示	北谷町	千円	380人	総務部町長室
10月21日～10月31日	平和推進旬間企画展	展示・上映	沖縄戦・住民の収容と帰村	北谷町	千円	人	町立図書館

西原町(沖縄県)

実施日	行事名	行事の種類	行事の主な内容	実施主体	経費 (予算額)	参加人数、 応募人数、 対象者、 引率職員など	担当課名
6月23日	西原町平和音楽祭2017	式典・講演会・シンポジウム・コンサート	音楽文化を通して平和の尊さを考え、平和の心を醸成するとともに、平和意識の高揚を図る。(本県慰霊の日開催)	西原町	2,387千円	1,800人	総務部 企画財政課
6月19日～6月22日	平和の語りべ派遣事業	体験講話会・交流会	町内の学校に対して、町が委嘱した平和の語りべを派遣する	西原町	16千円	864人	総務部 企画財政課
6月7日～6月30日	平和資料展 「西原の復興(0)年～西原の戦時記録をひもとく～」	展示・上映	「町内から出た戦争遺品」「西原の戦後復興史」「DVD上映(白梅之塔慰霊祭の記録「鎮魂(ぬちしずめ)」」 ※ 平和と学びのポスターセット活用	西原町	0千円	多数	教育部 生涯学習課 (中央公民館)
6月11日	映画上映「この世界の片隅に」	展示・上映	2016年日本アカデミー賞最優秀アニメーション作品賞「この世界の片隅に」を上映する。	西原町	258千円	328人	教育部 生涯学習課
7月1日	平和講座 「激戦地 運玉森より平和への願いを込めて」	平和学習・講座・研修	西原町立図書館長を講師とし、運玉森をフィールドワークし、平和について学習する	西原町	8千円	34人	教育部 生涯学習課 (中央公民館)
6月24日	平和演劇 「ゴーストライター70年後の体戦記」	式典・講演会・シンポジウム・コンサート	西原町平和月間の一環として平和演劇を開催する	西原町	18千円	378人	教育部 生涯学習課
6月16日～6月30日	平和資料展 「平和を考える本」展示	展示・上映	「戦争体験証言集・平和への証言」「戦世を生き延びて」「戦争資料集」「つしま丸関連」など	西原町	0千円	約5,700人	教育部 生涯学習課 (町立図書館)

【沖縄ブロック 沖縄県】

北中城村(沖縄県)

実施日	行事名	行事の種類	行事の主な内容	実施主体	経費 (予算額)	参加人数、 応募人数、 対象者、 引率職員など	担当課名
7月23日	夏休み沖縄戦追体験平和学習	平和学習・講座・研修	戦争体験の風化が危惧される中、子供から大人までの「戦争追体験平和学習」を実施することで、沖縄戦の実相を知ってもらう。	平和を守る北中城村民の会	30千円	32人	北中城村役場 総務課 職員係
8月7日～8月10日	長崎平和学習	戦争被害地（広島・長崎など）派遣	被爆地長崎を訪れ、被爆者及び長崎県民の悲惨な原爆・戦争体験と被爆の痕跡を見聞・学習すること。	平和を守る北中城村民の会	700千円	7人	北中城村役場 総務課 職員係
12月1日～12月15日	夏休み平和に関する絵画・作文	募集・コンクール	村内の小学生・中学生を対象に、平和に関するテーマに募集し、応募者及び入賞作品を村役場ロビーにて展示。	平和を守る北中城村民の会	3千円	応募者数85人	北中城村役場 総務課 職員係

中城村(沖縄県)

実施日	行事名	行事の種類	行事の主な内容	実施主体	経費 (予算額)	参加人数、 応募人数、 対象者、 引率職員など	担当課名
6月16日～7月3日	平和企画展	展示・上映	慰霊の日（6月23日）に合わせ、中城村護佐丸歴史資料図書館において2～3週間程、沖縄戦に関する資料等の展示を行う。	中城村	124千円	来場者1,240人	企画課
8月8日～8月10日	中城村青少年平和学習交流団派遣事業	戦争被害地（広島・長崎など）派遣	村内の中学生3名を長崎に派遣する。平和学習や式典へ参加し、被爆の実相を学ぶ。	中城村	235千円	中学生3人 引率教諭1人	企画課
11月4日	中城村全戦没者慰霊祭	式典・講演会・シンポジウム・コンサート	戦没者の慰霊及び恒久平和を祈念する式典の実施。	中城村	26千円	参加者120人	福祉課
6月	広報なかぐすく6月号	各種広報	戦争調査班による調査内容の紹介	中城村	千円	人	中城村教育委員会 生涯学習課